

第69回 北海道社会福祉大会

主催 / 北海道社会福祉協議会・北海道共同募金会・北海道・札幌市・札幌市社会福祉協議会

北海道社会福祉協議会長賞を
受賞しました。



あかがわ 社協 だより

第90号

～北海道社会福祉協議会長賞を受賞～

北海道社会福祉大会において、赤井川村社会福祉協議会が優良社会福祉協議会として表彰を受けました。

写真は、北海道社会福祉協議会会長より福田明美会長が楯の贈呈を受けている場面です。

編集発行 令和元年9月1日発行
社会福祉 赤井川村社会福祉協議会
法人

〒046-0501
北海道余市郡赤井川村字赤井川318番地1
赤井川村デイサービスセンター内
電話 (0135) 34-6068番
FAX (0135) 34-6069番
Eメール akaigawa.syakyou@wine.plala.or.jp

無料電話サービス
実施中です

お一人暮らし、高齢者のみの世帯、日中独居などで、不安のある方など。安否確認、話し相手など。ボランティアさんがお電話します。希望される方は、社会福祉協議会までご相談ください。

令和元年度

第1回

買い物ツアー



今年度は6月25日(火)に第1回買い物ツアーが開催されました。参加者22名、ボランティア7名と職員で余市に行ってきました。

余市のイオンで買い物をした後は、華勢さんで昼食を楽しみました。参加者の皆様、ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。

令和元年度 第2回買い物ツアーは8月28日に実施していますので、その様子は次号の社協だよりにて掲載します。



すこやか健康塾

社協では11月まで月に1回、「すこやか健康塾」を開催しています。直近では6月21日、7月19日、8月30日に開催されています。

古平福祉会より辻田さん(健康運動指導士・作業療法士)と岸本さん(健康運動指導士・看護師)をお招きし、専門的な見地から効果的な体操を提案していただいています。体のことや運動のことなど個別相談も可能です。

次回は9月20日(金)に開催予定です。送迎もいたしますので、お気軽にご参加ください。



北海道社会福祉大会にて 表彰を受けました

8月21日に開催されました「北海道社会福祉大会」におきまして、長年の活動実績が認められ、優良社会福祉協議会として表彰を受けてまいりました。地域に根差した地道な活動の積み重ねや、ボランティアの皆様のご協力があったからこそ受賞であったと思います。

今後も地域のために尽力して参ります。変わらぬご支援をお願いいたします。



とき／令和元年八月二十一日水
主催／北海道社会福祉協
北海道・札幌市

第69回 北海道社会福祉大会



書に親しむ教室

6月27日、8月27日は、ボランティアルームを開放し、「書道教室（書を楽しもう）」を実施しました。

元赤井川小学校校長の山崎正義先生を講師にお招きし、楽しく丁寧に書を学んでいます。字を書くことが苦手だという方でも楽しく学べる雰囲気ですので、ぜひご参加ください。希望者には送迎も実施いたします。



令和
れいわ

戦没者慰霊大祭が斎行されました

8月15日に令和元年度赤井川村戦没者慰霊大祭が取り行われました。赤井川村遺族会が中心となり、戦争の犠牲となった多くの尊い命に敬意を表し、二度と戦争の犠牲をださないよう平和な未来を参列した皆さんで祈念しました。

社会福祉協議会では赤井川村遺族会に対して助成しており、助成金の一部には共同募金配分金が活用されております。



カルデラの味覚まつり

売上報告

8月3日、4日に開催されました「カルデラの味覚まつり」にて、チーズハットグ、リサイクル品の販売、縁日コーナーなどの出店をしました。

チーズハットグは、3日に100本、4日に100本を用意してありましたが、両日とも完売いたしました。リサイクル品販売に関しましては、村内の皆様や地域サロンたんぼ様などからたくさんのリサイクル品をご提供いただいております。

当日、お買い上げいただきました皆様、ボランティアとして協力していただいた皆様、リサイクル品を提供して下さった皆様、本当にありがとうございました。



チーズハットグ・・・34,422円

リサイクル品・・・35,697円

合計 70,119円

※売上金は全額、共同募金として福祉の充実と拡充のために使用させていただきます。



社会福祉事業に対する善意の寄付ありがとうございます

匿名希望様(二町内) 10,000円

匿名希望様(一町内) 1,000円

*送迎サービスに係わる指定寄付
6月16日～8月15日(22件分) 8,780円

皆様のあたたかいご支援に感謝いたします。

あとがき

『福祉ってな〜に?』 社会福祉協議会ってな〜に?』
皆さんは福祉と聞いて何を連想されますか?お年寄りの介護でしょうか?体の不自由な方へのご支援でしょうか?24時間テレビでしょうか?赤い羽根の共同募金でしょうか?

そもそも福祉という漢字は、「福」も「祉」も「幸福」や「しあわせ」を意味する漢字です。英語だと福祉は「welfare:ウエルフェア」であり、これは造語で「well(よく) + fare(行く)」という単語と「fare(やり方)」という単語が合体し、「よりよい生き方」という意味になるそうです。つまり福祉は「しあわせ」や「よりよい生き方」を意味します。

しかし「しあわせ」や「よりよい生き方」の価値観は、個人の感じ方や考え方によって大きく違ってくるものです。早朝の散歩に幸せを感じている方もいるかもしれません。毎日、仕事があつて食べていけることに幸せを感じている方もいるでしょう。好きなだけお酒を飲むことが幸せだと感じる方もいるかもしれません。

「福祉」はとても範囲の広い言葉なのです。
では「社会福祉」となるのでしょうか?これは社会(地域)の中での「しあわせ」や「よりよい生き方」を意味します。社会(地域)の中にはお年寄りや障がいのある方、大人、子ども、様々な方たちが生活しています。個人のしあわせだけ追及しても社会福祉は成立しません。皆さんで考え、行動し、全体の「しあわせ」や「よりよい生き方」が実現できる社会(地域)づくりを考えていく必要があります。

社会福祉協議会は、そのような福祉の社会(地域)づくりを実現するため、皆さんをご支援し、ともに考え、ともに活動する団体です。時にはボランティアさんや住民の皆さん、関係各所にも協力してもらい、一緒に社会(地域)福祉の実現に向け活動しています。これからも社会福祉協議会は、幸せな社会(地域)づくりを実現するための「縁の下の力持ち」でありたいと考えています。